



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 32-6443



原発再稼働ストップ

学校給食の無償化を求める市民の署名(累計で14,833筆に) 2次集約分10,040筆を磯田市長に提出



(写真上)7月4日、磯田市長に署名を提出
(写真下)寄せられた市民の声を市長に伝える会代表の皆さん

7月4日、学校給食の無償化を求める長岡の会は市民から寄せられた請願署名10,040筆(2次集約分)を磯田達伸市長に提出しました。

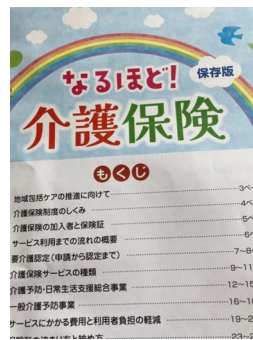
3月提出の1次分を含めて累計で14,833筆の署名となりました。この他ネット署名など市外の人からの賛同署名1,303筆も提出しました。

市長要請の会場には地元テレビ局も入り、夕方のニュースで放映されました。署名を受け取った磯田市長は「私は学校給食は無償化すべきだ」という考えを

介護保険、どのような手順で使えばいいの？

新潟人の会長岡支部
社保部が学習企画

7月7日、介護保険の使



(長岡市のパンフレット)

持つております。長岡市の14億円の負担をこれから、国・県・市で力を合わせて無償化の方向にできるだけ早く持つていくのが義務教育としての方向性だろう

と思っております。と語りました。早期実現を望みます。

い方など基本的な事について、ケアマネジャーの吉田さんを講師に学習会が行われました。真夏日にもかかわらず、



(あいさつする樋口社保部代表)

関心が高くて会場いっぱい参加者でした。具体的な

な事例が示され、とてもわかりやすいお話しでした。長岡市が発行している介護保険パンフレットは保存版なので、いざという時に活用できます。地元紙は「介護事業者の倒産最多…上半期81件、本県は4件」と報道しています。身近な介護の学習会は今後も続きます。

7月5日の地元紙は、今年上半年の介護事業所の倒産件数が過去最多と報じました。小規模作業所が維持できなくなっているようです。

今年の訪問介護報酬が引き下げになり、各地から「維持できない、元に戻して」と声があがっています。

必要な介護が受けられなくなるようなこととは絶対に避けなければなりません。介護報酬の引き下げをや

遠藤れい子の笑顔でファイト

必要な介護が受けられなくなるようなこととは絶対に避けなければなりません。介護報酬の引き下げをや

マイナ保険証の強制を止め、介護の充実を図れ!

めるには国の負担は50億円で済みます。一方、国はマイナ保険証を推進するため200億円も使っています。医療機関や保険調剤薬局にマイナ保険証の利用促進を進め補助金を倍増するなど、強引です。介護報酬を元に戻し、高齢者や家族が安心して介護を利用できるように、お金の使い方を変えるべきではないでしょうか。